

てんのり

— 発行所 —
 社会福祉法人一仁会
 山口県周南市大字大河内二〇九番地の二
 特別養護老人ホーム天王園
 天王園シヨートステイ
 天王園デイサービスセンター
 天王園在宅介護支援センター
 グループホーム天王園

特別養護老人ホーム

夏祭り

八月八日、ミニ夏祭りを開催しました。会場は提灯などの飾り物で祭り気分一色の中、威勢の良い太鼓の音で夏祭りの始まりです。

出店コーナーのヨーヨー釣りは「私は赤色がえ〜んじやけ」と言いながら真剣に釣り上げていました。その他の輪投げや的当てゲームにも長い列が出来ていました。皆さんが楽しんでいる中「ワッショイ！ワッショイ！」と、介



護職手作りのお神輿が登場すると「わ〜こりやすごい」と歓声が上がり、一緒に担ぎ手になって会場内を一周する方もおられました。ファイナーは利用者さん、職員が輪になって炭坑節の歌に合わせてこの盆踊りで盛会でした。



デイサービスセンター

夏の風物詩

まだまだ残暑厳しい中、玄関に目から涼を感じる飾り付けをしま

した。夏の風物詩の風鈴、金魚、スイカ、かき氷でお出迎え。午後のおやつに、この時期恒例のかき氷を準備。シロップはイチゴ、メロンなどから選んでもらいますが、やはりイチゴが人気ナンバーワンでした。



うちわ作り

ちぎり絵で朝顔のうちわを作っていたいただきました。好きな色の折り紙を選び、ピンセットで一枚ずつ貼っていきます。



出来上がったうちわを見せて奥さんのところへ。タイミングよく記念撮影できました。

グループホーム

夏のひととき

八月十六日、スイカ割りとしーメン流しをしました。

大きなスイカを前に「割れるかなあ〜」と言いながら「えいっ」と思いっきり棒を振り下ろすと、「おめでとう」の大歓声。スイカ割りので盛り上がった後は、お待ちかねのソーメン流しでお腹を満たしていただきました。合間にぶどうやトマトを流すと「もっと流してえ〜」と催促の嵐でした。隣の方に取ってあげる方もいて、仲の良さが伝わってきました。



シヨートステイ

スイカ割り

八月二十二日、夏の行事のひとつスイカ割りを楽しみました。

ビーチボールのスイカを代用しましたが、皆さんやる気満々でした。まずは、スイカの位置を確かめ、そして目隠しをして「頑張るよ」と気合い十分でしたが、なかなか目標が定まらず、回りの方の声を頼りに棒を振り下ろしますが、願いかなわず空振りで「残念！」の一言でした。



ボランティア紹介

八月二十日、二十七日に「あ

わせ会」（清尾・東原）の皆様がゴミ袋を作って下さいました。お忙しい中、ありがとうございます。



在宅介護支援センター

ランチ活動記

八月三日、周南東部包括支援センターの保健師と、八代健康教室で認知症予防講座を行ってきました。脳トレや二重課題で体を動かしたりしました。

二重課題のトレーニングでは、足踏みをしながら数を数え、三の倍数になったら手を叩く。一二A三四五六Cと数字と英語を組み合わせて数えるなどしました。出来なかったり間違えるほうが効き目があるというところらしいのですが、その時は間髪を入れず「今、効いてますよー」と声がかかります。嬉しいやら恥ずかしいやら。

締めくくりに、認知症予防に一番効果的なことは、毎日行っている家事という話で、料理をするのに段取りを考えながら、いくつもの品数を作っていく過程が、まさに認知症予防になるそうです。

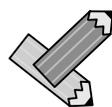


8月誕生日の方々

- ☆沖本 富様 : 九十八歳
- ☆河村 素子様 : 八十八歳
- ☆野見 恵子様 : 八十七歳
- ☆手嶋 澄江様 : 七十七歳
- ☆河村美智子様 : 八十五歳
- ☆酒井 愛子様 : 八十一歳



皆さん
おめでとー
ございます！



編集後記



今年も、24時間テレビ募金に沢山の方々からの善意が寄せられました。ありがとうございます。
さっそく、二十五日KRY山
□放送の受付窓口に届きました。
暦の上では「処暑」を過ぎましたが、まだまだ残暑厳しい日が続きますので、水分補給を心がけて体調管理に気をつけましょう。